

令和8年度市政運営方針

特に重点を置いて取り組む施策と、主な取り組みについて、「前進」「創造」「挑戦」のキーワードに沿ってお知らせします。
企画画課企画戦略担当（☎323809）



桐生市長 荒木 恵司

移住定住の推進

- ▼「むすびすむ桐生×繊維産業×アート」による地域活性化の推進
- ▼東京藝術大学による「(仮称)桐生A1R」を開催
- ▼「女性・若者から選ばれる桐生市」の推進
- ▼人手不足解消や若者・女性の就職と市内定着を促進する補助制度の創設
- ▼保育園留学事業の継続実施による転職なき移住を推進
- ▼ALT(外国語指導助手)を対象とする専門指導員の導入による外国語教育の充実
- ▼小・中・義務教育学校にデ

- ▼デジタル支援専門員を配置
- ▼中学生給食費無償化に加えて小学生の無償化を開始
- ▼学生連携事業の推進
- ▼「出合いの場促進事業補助」の創設

若者がより一層夢を持てる

活気あふれるまちづくりへの

「前進」

- ▼新店舗開設促進事業の利用促進やまちなか店舗リニューアル支援事業の拡充
- ▼事業承継の推進
- ▼「桐ペイ」の利用拡大
- ▼一般社団法人群馬地区産学官交流会への支援を通じた新技術・新産業などの創出促進
- ▼県との連携による「桐生武井東工業団地」の早期完成
- ▼新規就農者や親元就農者などの担い手確保・育成支援
- ▼猟友会によるクマ駆除への手当の新設
- ▼黒保根町の「リトリート」の聖地化に向けた環境・施設整備

設置

重伝建地区などにおける歴史的資源活用まちづくり計画の策定

子ども観光ガイドスペシャリストの育成

桐生八木節による魅力発信や誘客促進

「教育支援センター」による豊かな体験活動を通じた支援の充実

民間のフリースクールやオルタナティブスクールとの連携体制の更なる充実

小・中学校の適正配置の推進

群馬大学と連携した教育施策の推進

「Sukurun KRYU」を活用した人材育成

「ミニきりゅう」による子どものまちの聖地化の実現

新図書館整備基本計画案の策定

「球都桐生プロジェクト」のより一層の推進

誰もが住み続けたいくなる安全・安心・便利なふるさと桐生の

「重層的支援体制整備事業」の本格実施

ライフステージを通じた切れ目ない支援を推進する「こども計画」の策定

「創造」

- ▼ヤングケアラーの早期発見
- ▼RSウイルスワクチンの定期予防接種を開始
- ▼「第10期桐生市高齢者保健福祉計画」の策定
- ▼骨密度健診の実施による骨粗しょう症などの予防
- ▼桐生厚生総合病院の建て替えに向けた検討
- ▼置き配バッグを活用した再配達削減に向けた取り組みの開始
- ▼県と共催で県総合防災訓練を実施
- ▼ハザードマップの更新と全世界帯への配布
- ▼消防・救急体制の更なる強化
- ▼消防団の更なる充実強化
- ▼県道太田桐生線バイパス整備や渡良瀬幹線道路整備の更なる推進
- ▼県道桐生田沼線(梅田ルート)整備の推進
- ▼都市計画道路小友線の整備
- ▼赤岩線・錦琴平線整備推進
- ▼「第2期歴史的風致維持向上計画」の策定
- ▼東新川駅に屋根・照明付き駐輪場を整備
- ▼新里町・黒保根町デマンドタクシーにおける配車システム・キャッシュレス決済の導入
- ▼きりゅう暮らし応援事業における「空き家除却助成」

の交付枠拡充

上水道事業の安定的な事業継続に向けた計画策定

老朽化が進む境野水処理センターの維持管理や改築更新

新たな価値観を皆で共有できる持続可能な未来都市への

「SDGs未来都市」実現に向けた施策の推進

「ゆっくりづむのまち桐生」の普及

女性人材リスト登録者の拡充と活用促進

「地域担当職員制度」の更なる充実と防犯灯電気料金の全額市負担継続

公共施設等総合管理計画における個別施設計画の策定

「LINE」による市政の情報発信や各種行政サービスの提供

共同事業における各施設の今後の在り方についてみどり市との協議を継続

新本庁舎建設事業に係る入札等不正行為に関する再発防止に向けた取り組みの推進

「生活保護業務健全化計画」に基づく業務の改善と支援が必要なものに寄り添った対応の促進

「挑戦」

- ▼「SDGs未来都市」実現に向けた施策の推進
- ▼「ゆっくりづむのまち桐生」の普及
- ▼女性人材リスト登録者の拡充と活用促進
- ▼「地域担当職員制度」の更なる充実と防犯灯電気料金の全額市負担継続
- ▼公共施設等総合管理計画における個別施設計画の策定
- ▼「LINE」による市政の情報発信や各種行政サービスの提供
- ▼共同事業における各施設の今後の在り方についてみどり市との協議を継続
- ▼新本庁舎建設事業に係る入札等不正行為に関する再発防止に向けた取り組みの推進
- ▼「生活保護業務健全化計画」に基づく業務の改善と支援が必要なものに寄り添った対応の促進

“現場に神宿る” 共創のまちづくり予算

令和8年度の当初予算をお知らせします。 財政課財政担当(☎32 - 4168)



【学生連携事業】

「学生×桐生つながるプロジェクト」のメンバーを募集し、大学生などが地域での活動を自ら企画・実施する地域活性化に向けた取り組みを応援



【(仮称)桐生AIR(アート・イン・レジデンス)開催事業補助金】

東京藝術大学と連携し、地域資源を活用したアート活動を行う、「(仮称)桐生AIR」を開催



【図書館整備事業】

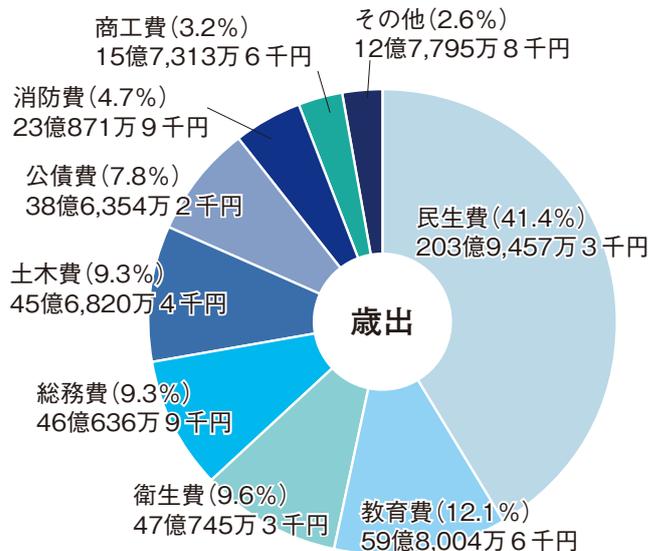
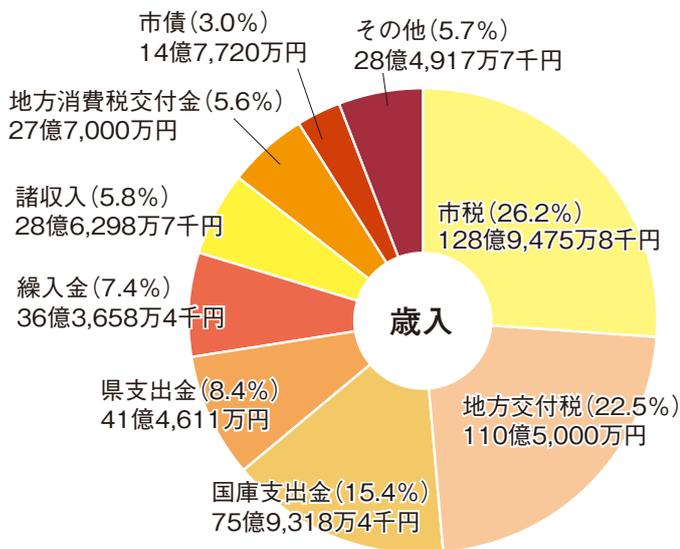
新図書館の整備を進めるため、図書館整備検討委員会を開催し、基本構想・基本計画を策定

一般会計

492億8,000万円

(前年度比3パーセントの減少)

歳入の「市税」では、令和7年度に比べ約400万円の増加を見込んでいます。歳出では、生活保護費の扶助費の増額などにより、「民生費」が令和7年度に比べ約12億6,300万円の増加となりました。



特別会計

282億9,031万4千円

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険事業	113億1,823万7千円	-4.0%
介護保険事業	143億5,821万4千円	0.7%
新里温水プール事業	7,109万5千円	47.5%
発電事業	1億538万2千円	26.4%
後期高齢者医療事業	24億3,738万6千円	14.0%

企業会計

94億6,595万8千円

会計名	予算額	前年度比
水道事業	39億3,778万8千円	2.7%
下水道事業	51億8,800万2千円	-1.5%
農業集落排水事業	3億4,016万8千円	-0.4%